「日本磁気共鳴医学会雑誌」投稿規定

2026. 8. 3 改訂

1、総則

(1) 「日本磁気共鳴医学会雑誌」は，日本磁気共鳴医学会が発行するオープンアクセス誌である.
(2) 当雑誌は日本医学雑誌編集者会議の定める「医学雑誌編集者ガイドライン」に従って編集を行っている. 著者は特に「3. 著者と医学雑誌・編集者の倫理規範の策定」を十分に理解の上，投稿すること.
https://jams.med.or.jp/guideline/jamje_2022.pdf
(3) 投稿原稿は，磁気共鳴医学に関するもので，未発表であり二重投稿でないものに限る. ただし，ICMJE (International Committee of Medical Journal Editors)の Acceptable secondary publication (許容される二次掲載)に該当する和文論文投稿については二次掲載として査読の対象とする.
(4) 投稿原稿の採否は，編集委員会の指定する，原則として複数の査読者の意見を参考に決定し，責任著者(Corresponding Author)に通知する.
(5) 編集委員会は，著者に原稿の修正を求めることができる. また，編集作業上必要な変更は，編集委員会の責任で行うことがある.
(6) 著者校正は 1 回とし，返送期日を厳守すること.
(7) 掲載された論文の著作権は，日本磁気共鳴医学会に帰属する. 論文は，クリエイティブ・コモンズ(CC-BY4.0，表示)の国際ライセンスの条件下で掲載される.
https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
(8) 利益相反の有無・ヒト研究における施設承認などは，適切に論文中に記載する.

2、投稿区分

本誌の投稿原稿の区分は，次による.

(1) 原著：独創性に富み，目的，方法，結論等の明確な研究論文.
(2) 症例報告：興味ある症例.
(3) ノート：独創的ではあるが，部分的または断片的な研究を簡潔にまとめた論文.
(4) レター：技術的な工夫や臨床上有用な知見に関する短報や，掲載論文への意見および回答，その他会員に知らせるべき重要な知見.
(5) 総説：特定の専門領域に関しての知見を体系的にまとめた論文. 編集委員会から有識者への投稿依頼，投稿勧誘を行うことがある. その様式は投稿規定に準ずる.
(6) 資料：磁気共鳴医学に関係ある基準，規程等広く会員に知らせるべき重要な知見.
(7) 特集：編集委員会の企画による，特定の分野の研究成果あるいは教育的内容を記述した論文. 編集委員会の企画を経た依頼に基づく投稿であり様式は総説に準ずる.

3、掲載費用

(1) 論文掲載料，超過ページ掲載費用およびカラー印刷費用は表1の通りに定める. 編集委員会から非会員への依頼投稿論文については論文掲載料，超過ページ掲載費用を徴収しない.
(2) 会員の臨床，研究活動に極めて有用な情報と考えられる資料，総説については，編集委員会で協議の上，超過ページ掲載費用を免除する場合がある.
(3) 別刷り料金は著者実費負担とする.
(4) 図(写真等)のカラー印刷を希望する場合は，表1に定められている実費を納めるものとする.

（表1）

筆頭著者の会員資格	論文掲載料	超過ページ掲載費用	カラー印刷
会員	無料	2 ページまで 10，000 円， 3 ページ以上 20，000 円/ページ	1 ページ無料， 2 ページ以上 50，000 円/ページ
非会員	30，000 円(要協議)	2 ページまで 10，000 円， 3 ページ以上 20，000 円/ページ	50，000 円/ページ

※共著者の会員資格は問わない．

4、原稿作成

ファイルのフォーマットは下記のとおりとする。

本文：Word

表：Excel，Word，PPT

図：JPEG，　TIFF，　PPT

A4 判，縦置き，横書き，40 字×20 行を原則とする(文中の英文は半角が望ましい)．

下記の順に作成すること．

- タイトルページ
- 要旨
- 本文
- 利益相反
- 引用文献
- 表
- 図の説明
- 図

(1) タイトルページ

日本語で以下の順に記載すること．
投稿区分，表題，全著者名，全著者所属機関名，ランニングタイトル(20 文字以内)，キーワード(英文 5 項目以内)，責任著者情報(著者名，所属機関名，所属機関住所，TEL，E-mail)
著者の所属は，投稿時のものではなく，論文に関係する仕事をした時のものを記すこと．

(2) 要旨

英語で以下の順に記載すること．ただし、総説・特集においては日本語記述を可とする．
表題，全著者名，全著者所属機関名，要旨本文(300word 以内)

(3) 本文

日本語または英語で記載すること．
本文から順にページ数を記入すること．

(4) 利益相反

筆頭著者ならびに共著者を含むすべての著者は，論文投稿時から過去3年間の利益相反(COI)を開示しなければならない．開示の基準は，下記リンクの指針および細則に定める内容とする．
https://www.jsmrm.jp/modules/about/index.php?content_id=4
宣言すべき利益相反がない場合は，「筆頭著者および共著者全員に開示すべき利益相反はない．」という文を挿入すること．
論文投稿後に共著者全員が著者等の利益相反に関する所定の自己申告書を提出すること．
当雑誌編集委員会は，著者および編集プロセスに関係するすべての人が，国際医学雑誌編集者委員会が提供する下記ガイドラインに従うことを推奨している．
http://www.icmje.org/icmje-recommendations.pdf
https://www.honyakucenter.jp/usefulinfo/uniform_requirements2018.html (日本語訳)

(5)　引用文献

記載順序は引用順とし，本文中の引用箇所右肩にアラビア数字と閉じ括弧を記入すること.
例)･･･である [1,2].
　･･･これらの特性 [4-7]は･･･
著者名は 3 名までを記述し，4 名以降の著者を「，他」，「et al. 」と略記する.
文献の書き方は，次の形式による.
雑誌　著者名：論文タイトル. 雑誌名　発行年;巻：始ページ-終ページ
著書　著者名：書名. 発行社の所在地名，国名：発行社，発行年；引用ページ
Web　ページ　機関名：Web　ページタイトル. URL
[引用例]
(英文原著の引用例)
Naganawa S, Nakane T, Kawai H, et al. :Gd-based contrast enhancement of the perivascular spaces in the basal ganglia. Magn Reson Med Sci 2017:16:61-6
(和文原著の引用例)
宮地利明：第 4 章　緩和時間の測定　標準 MRI の評価と解析. 東京:オーム社，2012；102-111
(Web ページの引用例)
Boston Scientific：冠動脈インターベンション製品一覧.　http://www.bostonscientific.com/jp-JP/medical-specialties/Interventional-cardiology/products.html

(6)　図表と図の説明

図表(図説含む)は英語で記載すること. ただし、総説･特集においては日本語記述を可とする.
図･表には，記載順に通し番号(Fig.　1. Table 1.)を付け，1 図 1 表ずつ別紙にする.
本文内で番号順に必ず引用する.
図(写真等)は，JPEG，　TIFF，　PPT　で作成する. 画像は 300 dpi，線画などは 1200 dpi　を用いる.
表は Word，PPT のテーブル機能を使用して作成するか，Excel で作成する.
図(写真等)は，最小 60mm×60mm，最大 140mm×140mm とする.
図表はページ数に含まれる.
図(写真等)の説明は，本文を参照しなくても内容がわかるよう簡潔明瞭に示す.
他雑誌の図･表を利用する場合は，引用を明示し，著者自身が転載許諾を得たうえで，その旨を記載すること.

(7)　規定ページ数および超過ページの可否は，表 2 の通りに定める.

（表2）

区分	組上がりページ数	超過ページの可否
原著	8	必要により可能. 超過ページ掲載費用を徴収する.
症例	4	必要により可能. 超過ページ掲載費用を徴収する.
ノート	6	原則として認めない.
レター	2	原則として認めない.
総説	8	必要により可能. 超過ページ掲載費用を徴収する.
資料	8	必要により可能. 超過ページ掲載費用を徴収する.
特集	8	必要により可能.

(8)　学術用語は，原則として本会の用語集，文部省科学省，日本産業規格(JIS)で制定されたものを用いる.
(9)　日本語投稿の際には，原稿中に英文を用いることは人名，文中での図表の指示等を除き，原則として避ける. やむを得ず用いるときは，固有名詞や特別の理由のない限り小文字を用いる. 数字は算用数字，単位は SI 単位を用いる.
(10)　英語投稿の際には Magnetic Resonance in| Medical Sciences 誌(MRMS)の投稿規定に準ずる. 投稿規定の詳細については下記を参照のこと.
https://www.jsmrm.jp/modules/mrms/index.php?content_id=6

5、投稿

オンライン審査システムから投稿すること.

論文投稿先：https://iap-jp.org/jsmrm/journal/

6、論文投稿に関する問い合わせ先

日本磁気共鳴医学会雑誌(JJMRM)編集室
jjmrm-edit@je.bunken.co.jp

一般社団法人日本磁気共鳴医学会雑誌編集委員会